

家庭学習のすすめ



～学びの環境整備と家庭学習の習慣化～

生活リズムを整えましょう！

「早寝早起きをする」「十分な睡眠時間を確保する」「朝食をきちんと食べる」など、規則正しい生活リズムが日々の子どもの生活を充実させ、家庭学習の習慣化につながります。

学習時間をきめましょう！

家庭学習に取り組む時間を決めることが習慣化につながり、学習効果を上げることが期待できます。

学習できる環境を整えましょう！

集中して学習できるようにするためには、テレビを見ながら、音楽を聴きながら、ゲームをしながら、お菓子を食べながらなど「ながら勉強」にならないことが大切です。

「がんばり」を見のがさないようにしましょう！

友達や兄弟姉妹と比べることなく、その子自身の「がんばり」や「成果」を見のがさず、認め、ほめたり励ましたりすることが次の成長につながります。

ネット使用はルールをきめましょう！

家庭学習等でインターネットを活用することが増えてきていますが、活用する際には、危険回避や依存傾向を避けるため、必ずルールをきめることが大切です。

クロムブックは大切に使いましょう！

学校のクロムブックをオンライン授業等で使用する際は大切に扱ってください。不適切な扱いによって故障、破損することがないように、ご家庭でも「使い方に関するルール」の確認をお願いします。

家庭学習の内容例

- 宿題
 - 予習・復習
 - 読書
 - 苦手な内容の克服
 - 興味関心のある内容など
- ※ 与えられた課題をこなす学習から自分で目標を立て取り組む学習へ！

家庭学習の時間

めやすは15分×学年
(中学1年は7として計算)

- 小1～2年生：15分～30分
 - 小3～4年生：45分～60分
 - 小5～6年生：75分～90分
 - 中1～2年生：105分～120分
 - 中学3年生：135分～150分
- ※ 各家庭や子どもの実態を考慮して設定しましょう

新宮町教育委員会



めあて：自ら学習に取り組むことができるようになろう

【こんな学習をしてみよう!!】

- まず、宿題に取り組もう
- ひらがな・かたかな・漢字の練習は、お手本を見て正しく書くようにしよう
- 国語の教科書などをすらすら読めるように音読練習をしよう
- 算数の計算は、はやくすることより、まずは正しくできるようにしよう
- 間違った問題は、もう一度やり直すようにしよう
- 楽しかったことや面白かったことを、日記などに書こう
- おもしろそうな本をたくさん読もう



めあて：宿題以外の課題に取り組めるようになろう

【こんな学習をしてみよう!!】

- 最初に、宿題から終わらせよう
- 漢字練習は書き順、読み、送り仮名に注意して練習しよう
- 意味や使い方が分からない言葉は国語辞典や漢字辞典で調べ、作文などで使えるようにしよう
- 計算練習は繰り返し行い、はやく正確にできるようになろう
- 算数の問題は式の意味を図などを使って説明できるようになろう
- いろいろな種類の本を読もう



めあて：計画を立てて、自力で学習を進めよう

【こんな学習をしてみよう!!】

- 漢字練習の際は、へんやつくり、意味や使い方を考えながら覚えよう
- 様々な本や新聞を読み、興味ある内容について意見文（感想等）を書こう
- 算数の文章問題では式の意味を、必要な条件を落とさず簡潔に説明できるようになろう
- 英語の学習では活字体で大文字や小文字を練習したり、簡単なコミュニケーションの表現を覚えたりしよう
- 様々な教科で、よく分からない内容、もっと詳しく調べたい内容があれば、復習したり資料等を使って調べたりしよう



目標とする道へ進むために！

中学校1・2年生

学習時間のめやす 105分～120分

めあて：計画的・継続的な自学をめざそう



【こんな家庭学習の仕方を身に付けよう】

- 「この教科を何時間勉強する」「この教科は毎日予習をする」「何日までに、この問題集を仕上げる」など、基礎的な内容の定着や課題克服の見通しをもって取り組むようにしよう
- 定期的に評価問題（問題集のテスト等）に取り組み、学習の成果と課題を明らかにし、学習計画の改善を図ろう
- 分からなかった問題、間違った問題は、教科書や参考書等を活用しながら復習しよう。また、自学で理解できなかった場合は、次の日など必ず先生等に質問し、理解できるようにしよう
- 限られた文字数の中で解答する問題に数多く取り組み、要旨を簡潔にまとめる力を身に付けよう
- 小説や物語、新聞等を読んで、感想や自分なりの考えをノート等にまとめてみよう

中学校3年生

学習時間のめやす 135分～150分

めあて：希望進路が実現できる自学をめざそう

1学期【基礎学力充実期】

毎日の授業の予習、復習と併せて、1・2年生の総復習を確実に行うことで、基礎・基本の内容を確実に身に付けよう

夏休み【学習総整理期】

1年生から3年生の1学期までの学習内容を総復習しましょう。また、不得意教科の克服にも努めよう

※希望進路（進学先や就職先）決定の時期です。



2学期【応用力要請期】

全教科の要点整理と併せて、数多くいろいろな種類の問題（難問等）にチャレンジしてみよう

3学期【総合力完成期】

全教科の総復習（重要事項・公式等の暗記）と就職・進学試験に出題が予想される問題（過去に出題された問題）の練習を重点的に行おう

家庭での「Chromebook」や「Google Classroom」の使い方に関するルール

「Chromebook」は、学校から貸し出している公共物です。小学校や中学校を卒業すると、次の新しい1年生に受け継がれます。大切に使ってください。

1 持ち帰りの仕方

「Chromebook」は数え切れないくらいの部品が集まってできている精密機械です。「Chromebook」をランドセルやカバンに入れて持ち帰る際には、できるだけ衝撃を与えないように注意しましょう。（ランドセル等を、落とさない、たたかない、揺らさない 等）

2 使用する場所

落下などの危険性がない安定した場所、ゴミやほこりが機器に入らない片付いた場所で使用しましょう。

3 使用する際の姿勢など

画面から目を40cmくらいはなして、背筋を伸ばして使いましょう。50分以上使用した時には、5分程度遠くを見て目を休ませるなど、休憩をとりながら使いましょう。

4 使用する時間

先生と確認した時間に使用します。それ以外の時間には使用しません。

5 その他

- 「Chromebook」の設定を変えてはいけません。
- 家庭学習以外で使用しません。
- 外部記憶メモリ（USBやDVDなど）は利用しません。
- 先生が許可したとき以外はカメラをえません。
- アカウントは学校で使っているものだけを使います。

ルールに沿わない使い方が見られた場合、ChromebookやGoogleアカウントの利用を停止します。また、故意または重大な過失でChromebookが破損した場合は、原状復帰等にかかる費用を負担していただきます。

保護者の皆様へ

～基本的な生活習慣と学習習慣を身につけるために～

「確かな学力」を身に付けるためには、授業をはじめとする学校生活の充実と共に、ご家庭においても子どもの基本的な生活習慣や学習習慣を身に付けることが大切になります。中でも、家庭学習の習慣化は、学力の要素である「学習意欲」や「粘り強く課題に取り組む態度」を支える基盤になります。

家庭学習の習慣化のためには、子ども自身の努力はもちろん、ご家庭での支援が必要です。学校も家庭も、それぞれの役割を十分に理解しながら連携し、子どもたちのよりよい成長・発達のために、家庭学習習慣が身に付くようご支援、ご協力をお願いいたします。